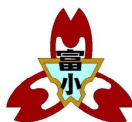


ガジュマルの聲



＜教育目標＞
と：徳を積み
み：未来に向かって
え：英気を養う

発行
五島市立富江小学校
校長 坂本 憲司

荒れる「魔の6月」を吹き飛ばせ！

6月は、一般的に、子供たちが心身の不調を起こしやすい時期と言われています。次のような理由で疲れが出てくるのでしょうか。

- ①4月の緊張感、5月のGW変則日程。
- ②運動会練習。
- ③低気圧の停滞による脳への影響。
- ④高温多湿で不快指数増大。
- ⑤雨天が続くと外で遊べない。

4～5月の新鮮さが失われ、マンネリ感が生じやすいことも考えられます。すっきりしない天候を吹き飛ばすように、各学級で「わくわくする活動」を計画し、「魔の6月」を楽しく乗り切ってほしいと思います。

御家庭でも、「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣定着への御協力よろしくお願いします。

6月23日（月）から1週間、「富っ子の心を見つめる教育週間」を実施し、教育活動を公開します。ぜひ学校に足をお運びいただき、子供たちの活動の様子を御覧下さい。また、6月11日（水）は「ふれあい祭り」を実施します。地域の方々との交流で、子供たちの心が豊かに耕される事を願っています。

故 山下凱之氏のお心遣い

2月に逝去された前老人会長、山下凱之氏の御遺族から、「子供たちの活動に役立ててほしい」と多額の寄付をいただきました。現在、その御厚意を次のように使わせていただきましたのでお知らせします。

- ①「杉野伸治先生講演会」講師謝金
- ②各教室に大型ディスプレイ（TV）設置

杉野伸治先生講演会の成果は、「学校だよりNO.3」で御紹介した通りです。大型ディスプレイを設置できたおかげで、「分かる・できる」授業を展開しやすくなりました。

この場をお借りして、山下凱之氏と御遺族の皆様、心よりお礼申し上げます。



富小の史跡 扇形石

運動会の日、地域の方が本部テントに来られて「校長先生、富江小学校の石垣に、扇形の石が埋め込まれていることを知らない人が多い。ぜひ紹介してほしい。」とおっしゃいました。



明治31年に、村民が小学校の敷地造成の折、学校の繁栄を祈って末広がりの石を石垣にはめこんだ。 「五島・富江歴史散歩（崎連 著）」より

武道館側の石垣にあります。探してみてください。